

仲間づくり月間の成功を！

ロシアは侵略戦争をやめよ

イスラエルはジェノサイドをやめよ

国は物価を超える年金に引き上げよ

大阪府・大阪市は万博・カジノを中止せよ

【スローガン】
 楽しみ7分、活動3分
 をいつも心に、仲間の
 輪を広げよう

年金者 しんぶん大阪

全日本年金者組合 大阪府本部
 〒530-0041
 大阪市北区天神橋1-13-15
 TEL06[6354]7207
 FAX06[6354]7746
 Eメール info@o-nenkin.com
 HP:「大阪年金者組合」で検索



第96回大阪メーデー デコレーション・コンテスト 第1位



5月1日、大阪労連・年金者組合は、第96回大阪メーデーを大きく成功させました。扇町会場をはじめ大阪府内15カ所でメーデーは開催されました。扇町会場(2枚の写真)は約2000人の参加でした。今年は、戦後80年、男女雇用均等法制定40周年、阪神・淡路大震災から30年など、平和、人権、命と暮らしを見つめ直す大きな節目です。年金者組合府本部は今年もデコレーションコンテストに果敢に挑戦し丸2日間かけて完成させました。タイトルは『危険な万博の裏にカジノ建設』。作製メンバーは梅本千代子さんをリーダーに、河野克昭さん、小寺重光さん、江川信雄さんの府本部役員でした。堂々の第1位を獲得。発案の梅本さんは「手作りです丁寧、立体的なデコを作ったかった」と語っていました。

試金石

4月5日市内協の幹事6人でメトロ中央線の夢洲駅を見学しました。プラットホーム2番線は電車が停車したままで1番線だけで運用していました。万博期間中のダイヤは平日休日同じで1時間22本の時間帯が多くあります。ホーム上階のコンコースは広いようですが奥は行き止まりで各種のトイレがあり、通路が狭く便器数も少ないので混雑すると感じました。人の動線表示は無く片側だけに手摺と点字ブロックが設置されていました。万博会場への案内板も気が付きませんでした。改札口は便所の反対側で6基、地上に出れば広場ですが日陰は無く路面からの照り返しもあり熱中症の不安があります。ブラジル館の火災やメタンガスなどもあり、とても行く気になれません。

(K・I)

近畿ブロック支部活動交流集会 in 和歌山

2025年 4月3日～4日 シティーイン和歌山にて

3日 13:30～挨拶、共済訴え、記念講演 澤田 和男氏

4日 9:00～分散会①～⑥仲間づくりでの教訓的な取り組み

春爛漫と呼ぶにはまだ浅い4月3日・4日に左記の内容で近畿ブロック支部活動交流集会在開催されました。会場であるシティーイン和歌山から10分ほど歩くと和歌山城があり桜が満開。大阪からの交流集会への参加は29人でした。

大阪・滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山から延べ100人が参加

感想

交流集会で、愛

知県社保協副議長の澤田和男さんから、「軍事を削って社会保障の拡充を(大砲かバタールか)のテーマで記念講演がありました。現在の社会保障への攻撃は、1981年の臨調行革から新自由主義的な改革ではじまり、1983年の老人医療有料化、1984年には健保本人1割負担へと攻撃がはじまった事。今は、軍事大国化で軍事費の大幅増で、さらに社会保障費の抑制・削減がされていて、社会保障費への総攻撃が進められているという事でした。軍事費と社会保障は両立しないという事を、戦前のデータを使って証明され、戦後社会保障運動のス



山本京都府本部執行委員長

ローガン「軍事費を削って社会保障の拡充を」を提案されていました。また社会保障拡充の運動は、地方自治体からさらに国の制度の改善を迫ることを提案されていました。

天王寺 山崎 健逸

軍事費が増えたと必ず社会保障費が削られる仕組みが、記念講演でもよくわかりました。自治体キャラバンで各市町村に要請した要望事項を未実施の自治体名を「未だ実施していない残念な市町村」として公表すると、まわりの市の実施状況を気にするなどの効果があったという話しは説得力があった。

全体会では、各支部の具体的な取り組みの苦労話や教訓的な話し、カラー印刷の機関紙の効果や、色々なサークルの活動紹介、組合員拡大の様々な工夫が聞けて良かった。2日目の分散会も沢山の実践的な活動の交流が出来た。「HPは旬の情報をアップデイトしないと意味がない」「組合員



支部の取り組みを発表

寝屋川 高瀬 敏幸

拡大のチャンスはたくさんある」「機関紙を組合員に見てもらったための工夫」など明日からでも使えるような報告がたくさん聞けてあっという間の2日間でした。

年金相談

3月31日から国民年金の加入となります。

日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」「基礎年金番号通知書」「国民年金保険料納付書」「学生納付特例や免除・納付猶予の申請書」などが届いていると思われそうですので手続きをしてください。

Q・私の孫は2005年4月1日生まれで大学生です。今年の3月から国民年金に加入せよとの案内が届きました。4月1日が20歳の誕生日なのになぜ3月から加入しなければならないのでしょうか

追記しますが、60歳到達日は2065年3月31日です。すから、国民年金喪失日(辞める日)は3月31日で喪失日の属する月は加入期間でないことから、国民年金保険料は2065年2月分まで収めることになります。

2025年4月1日に20歳になったが国民年金加入がなぜ3月からののか

追記しますが、60歳到達日は2065年3月31日です。すから、国民年金喪失日(辞める日)は3月31日で喪失日の属する月は加入期間でないことから、国民年金保険料は2065年2月分まで収めることになります。

府本部年金相談室

勝井 正



東住吉 北瀬 照代

広がる大阪の補聴器運動⑬

国が動いた！交付金に「聴こえの支援」がメニユー化

国の市町村への交付金「保険者機能強化推進支援金・介護保険保険者努力支援交付金」に2025年度から新たに「聴こえの支援」のメニューが入りました。内容は、認知症の総合支援の一つとして難聴高齢者の早期発見・早期介入等の取り組み、要介護の改善や高齢者の社会参加などの

目的で、難聴高齢者の早期発見や普及啓発などに取り組んでいる自治体に対し、交付金が交付されます。ただし、補聴器助成単独事業には活用できません。

「聴こえの支援」

実践自治体 山形市

活用自治体の一例として、山形市の「聴こえのくつきり事業」で、ヒアリングフレイル（聞こえの衰え）の予防、早期発見、補聴器購入補助、補聴器の調整や定期受診、装着後のデータ分析までがパッケージされた事業を展開。山形市と山形大学耳鼻咽喉科、医師会、言語聴覚士会、認定補聴器専門店が連携し推進しています。問合せ先は、山形市福祉推進部長寿支援課へ。



補聴器助成運動は大きく動き始めています。補聴器助成自治体は補助内容の拡充に、未実施自治体は助成実現に向けて当該自治体にこの交付金を知らせ活用を働きかけて下さい。問合せ先は厚生労働省老健局介護保険計画課へ。

カット 金森 丸人さん



社会保障・まちづくり推進部

林 洋司

もつともつと元気な組合に

春の仲間増やし月間各支部の元気な活動が届いています。

組織集会(3/11)後の支部委員会で「真剣に仲間増やしについて全員発言。組織集会の続きを打ったようだった」と決意がみなぎっているのは河内長野支部です。「一人でも多くの方を年金者組合に迎え、もっと楽しい組合へ、もっと安心できる豊かな生活を実現するため、みなさんの力を貸してください」と全組合員さんへの訴えを送っています。

堺西支部では「100人の支部をつくる」という大目標に向けて日々奮闘中。達成へ向けての展望も見えて手が届くところまでできました。また、一時期役員の病气や介護で活動が落ち込んだ鶴見支部が、いま元気です。声をかけ続けていたご夫

婦が入会するなど日頃の地道な活動が実ってきています。初めて会った人でも知り合えば「対象者」にあげています。枚方支部では、うたごえ喫茶になんと82人が参加しました。加入を訴えて5人が入会となつています。また、箕面支部では、年金者組合としてNO2濃度の調査を長年取り組んできていますが、地域に打って出る活動を大事にしています。

月間も折り返し点です

今回の仲間増やし月間で重視していることは「支部役員会で議論を深め、組合員とともに対象者を出しともに行動しよう」です。各支部執行部と組合員さんとがタグマッチを組んで、エイ、エイ、オー！

組織部 是枝 一成

文化行楽部だより

府本部主催桜を観る会が桜ノ宮大川沿いに盛大に行われました

3月30日、起きてみてまず天気を確認。まずはまずでホッとしながら場所を確保するため、午前9時過ぎに現地に到着。すでに数組がレジャーシートを敷いていました。一方、桜の咲き具合も昨年と比べて八分咲き。ラッキー。新聞を読みながら皆を待つことに。11時半、府本部の役員がアコーデイオン演奏者用の椅子や幟等を持って駆けつけてくれました。支部からも大阪市内の

花見の終わりに豪華景品が当たるビンゴゲーム。午後2時に散会しました。

※鶴野飛行場跡のぐりは中止します。

文化行楽部 石野博良



2025年組織集会

松原支部事務局長
大内 康夫さん



(前号の続き)

12/14 第3回拡大

推進委員会「拡大推進
委員会のまとめと解散」

府本部から今年1月の支部代表者会議で、拡大数第5位、拡大純増数第4位の表彰を受けました。また、府共済からも共済の対話で拡大したと表彰も受けました。過去に拡大で表彰を受けたのは一体いっただったか思い出せないくらい前のことで、支部委員会でもみんなで喜び合いました。

機関紙協会新年号機関紙コンテスト

年金者組合分の結果と講評

※特別賞

★組合員登場賞

『全日本年金者組合寝屋川支部くみあいニュース』

寝屋川支部

組合員登場の「私たち巳年」が見出しもレイアウトもていねいで、思わず一気読みしてしまう。顔写真がなくても顔が浮かんできそう。全体としてメリハリをつけ、余白も適度にあつて、読みやすく編集されている。

※特別賞

★機関紙に刻む35周年賞
『機関紙でふりかえる5年間の記録』

府本部

結成35周年記念の冊子。30周年誌に続く「5年間の記録」と題している。A4判20ページに多様で活発な活動ぶりがまとめられている。日頃、機関紙に活動を記録し続けているからこそできることだ。最後のページに機関紙づくりの工程を詳しく紹介している。

※入選

◆『年金者たかつき』

高槻支部

いつもの端正で落ち着いた紙面に「年女・年男のつづき」や前年の支部活動、表紙の切り絵が

最後に、取り組みのまとめと教訓をお話しします。

1. 松原支部は、1992年3月に旧河南支部から57人で分離独立し、順調に発展し、2015年には282人の最高時に達しました。しかし、全国的な退潮傾向やコロナの影響も受け、昨年9月には200人の大台を割り199人になりました。このままではじり貧になつていくと危機感が生まれ、拡大推進委員会を設置し、3回委員会を行いました。2. このような成果が生まれたのは、今まで支部委員会で討議してもなかなか意見が出ず、お通夜のような状態だったのが、拡大推進委員会で活発によく話し合うことができたのがよかったと思います。

3. この月間中に「年金学習会、年金宣伝、非組

合員への「しゅら」(支部機関紙)配布、一泊バス旅行」などの多彩な活動を取り組んだことと、常に拡大を意識し、しゅら・入会申込書を持ち歩くことの大切さがわかりました。

4. 現在のところ、若干減らしていますが200人を割ることなく推移しています。

5. 今度の春の月間をどう取り組むか現在検討中です。なぜなら、昨秋の月間での成果者はすべて拡大推進委員でした。まだまだ支部委員全員のものになっていない状況です。みんなのものにできる取り組み方針の確立が大切と思っています。今日の組織集会で学び、今度の春の月間に生かしていきたいと考えています。

これで発言を終わります。ありがとうございしました。(おわり)

※入選

◆『ほむら』

吹田支部

加わり、新年号らしくなっている。ケイ線やカコミをうまく使っているので紙面にメリハリがあり読みやすい。1面は、連絡記事は簡潔にまとめて、市長との懇談の報告を詳しく大きく打ち出したいところ。

◆『年金者はびきの』

曳野支部

巻頭の「垣根を越えみんなが力強い。2と3面の「巳年生まれ」の投稿一つひとつに見出しをつけた。数字の表記が算用数字と漢数字が混在している。どちらかに統一しよう。

※入選

◆『緑陰の風』

西淀川支部

1面の「平和で希望ある年に」が新年号のテーマ見出しになっている。各面違う担当者が作っていてバラバラなようで統一感がある。1面の委員長へのインタビューは工夫したい。質問文を入れずに「委員長に聞きました」などとリード文を置くとすっきりまとまる。「今年の漢字選」などの見出しもほしい。

※入選

◆『年金者しんぶん』

府本部

全体として、読者登場が迫及されていて充実している。見開きページの特集「だれもがあんしんして暮らせるまちづくりをめざして」は各地域の取り組みを紹介していて興味深い。ただ、似たような見出しが3つも重なっているうえ、見出しをかこっているため少々雑然とした印象を受ける。



マンガ：堺北支部 金森丸人さん

変えるのは私たち

メーデー

かがやけ憲法！

総がかり行動

5月1日に開催されたメーデーでは、以下のスローガンが発表されました。①万博・カアはウクライナ侵略をやめろ、パレスチナの恒久停戦、不正を②最賃全



国際法による公正な平和を④企業団体献金と政党助成金は直ちに廃止せよ⑤生活できる年金の支給を：等でした。



「平和といのと人権を」と、5月3日扇町公園にて、おおさか総がかり集会は約3000人が集まって開催されました。オープニングで語りました。市民のスピーチが後に続きました。『憲法を活かしてアジアに平和を』『核はいらない軍拡ストップを』など声を上げて市民バレーを行いました。

外国人から見た『戦後80年』

大阪高齢者学校が、4月20日(日)におおさかグリーン会館2階ホールで開催されました。



講演は、在日コリアンで現在韓国在住の蔡光浩(チェクワンホ)さん、国際標準(I SO)認証コンサルです。①無国籍性、②差別との闘い、③日韓条約のウソ、④朝鮮戦争特需と参戦、⑤拉致問題と国家元首の謝罪、そして、日本が進むべき道として、戦



す。ジェンダー平等の国民的な運動の高まりとともにこの格差は少しは縮小されてきていますが、これから年金を受ける人も同様に格差は続くと思われます。政府厚労省は

早急に女性の低年金を是正すべきです。そして、男女格差だけでなく同性も含めて低年金問題を根本的に解決するためには、世界の多くの国で実施されている「最低保障年金制度」を創設することが必要です。最低保障年金制度は世界の流れです。国連社会権規約委員会が2001年と2013年に日本政府に対して、最低年金保障の導入を求める勧告を行っています。年金者組合は結成当初から政府に対して、最低保障年金制度の早急な創設を要求しています。府本部年金問題対策部

6. 女性の低年金を是正せよ・最低補償年金制度の創設で低年金の解消を

(国への重要な年金の6つの要求ーその6)

今年の3月に厚生労働省が発表した資料によると、老齢厚生年金の平均月額が15.1万円で、男性の平均月額が16.9万円、女性の平均月額が11.6万円とかなりの男女格差があります。また、老齢基礎年金でも男性の平均月額が58,487円で女性の平均月額が51,083円となっています。どうしてこんなに格差ができるのでしょうか。年金額は、厚生年金の場合は年金加入期間と年金加入期間中の賃金額が使われます。日本の年金制度は「保険主義」が強く、年金額の最低保障はなく、基本的には何年加入したか、保険料(賃金に平行して決まる)をいくら納めたかによって年金額が決まります。ですから、加入期間と賃金の差が年金額の差となります。賃金差別など男女差別の社会構造と日本の年金制度のあり方が老後の生活保障である老齢年金にそのまま反映されるので

女性部だより

春の日和と言つた日差しが少し強いかなと感じた、4月30日(水) 府本部女性部文化行楽部による天神繁昌亭「落語観賞」が開催されました。

大阪府下の支部から14人の参加があり、偶然にも「花形落語」が観覧されました。落語マシク、太神楽曲芸、パペット落語など、香席は大きな笑いの渦に包まれました。

参加者の感想

●2回目の参加です。生

での落語はとても楽しく、お腹を抱えて声を出して大笑い。1人暮らしの私

には、とても楽しい時間です。チケット購入もなかなか出来ないしこのよう

な団体観覧はとても助かります。またこのよう

な機会があれば参加したいと思っています。

岸和田

●年金者とさほど年の変わ

らない演者が、身体を張ってアイディアを尽くしてのパフォーマンスは面白かった。

平野

●初めての参加ですが、年に1回は来たい。

堺

●若手が多くよく笑い、楽しい時間でした。

寝屋川

●落語以外のマジックも面白かったがパペット落語、人形を使つての65歳の体当たりの熱演が出色だった。

高槻

●創作落語?外国人と外

来語をテーマにした落語は笑う。高齢者が日々感じている日常生活を取り上げたのは良いアイデア。

高石

●マジックも良かったし落語で無く道具を使つての笑いがとても楽しかったです。

高石

●久しぶりに大笑いをしました。落語、マジック、人形を使つての西遊記と出し物がバラエティーに富んでいて楽しめました。また参加したい。

河内長野



初めて聞いたパペット落語の笑福亭鶴笑さんと手作り人形達

●鶴笑の1人芝居、こんな面白い落語が有ったの。

河内長野

●ひさしぶりにお腹の底から笑いしました。

吹田

●鶴笑のパペット芸で大笑いし、笑いじわが増えました。

吹田

●初めて参加しました。笑う門には福来る。笑って元気になりました。

羽曳野

●笑い過ぎ、次回も楽しみにしています。

羽曳野

●落語を聞きに行くのが楽しくて早くからウキウキしてました。待ち遠しかったです。

羽曳野

●年金者組合に入会1年ですが、これからも行事に参加したいです。

枚方

●日常を忘れお腹の底から笑い、ストレス解消、すっきりしました。

枚方

●パペット落語を初めて観て聞いて手作り人形に引き込まれました。

枚方

●TVで見るのと違いこじんまりした寄席にお囃子、お茶子の所作まで興味を持って見てしまった。

枚方

●1人では来る事がないので誘ってもらって良かったです。

池田

●初めての寄席。たつぷり笑えて、楽しく聞く事が出来た。

池田

●若手からベテランまでの落語家の話術とマジックもつと聞きたかったです。次回も参加したい

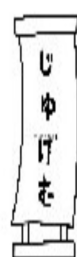
豊中

●桂 九寿玉は長いセリフをスラスラと。きつと大成するだろうな。

豊中

●繁昌亭は、落語のみ、と思つていたが「鶴笑」でびっくり。全身を駆使しての大熱演。楽しい1日でした。

豊中



お知らせ

第11回女性部委員会
令和7年5月21日13時半
グリーン会館6階
宣伝行動
午後12時45分
13時15分

宜しく願ひ致します

天満天神繁昌亭へようこそ



旅の思い出

あまるべ
カニと余部・
出石の旅

阪南支部

矢野 豊

泉で旅の疲れをほぐし、ゆつくりと入浴しました。夕食は管理棟のレストランでカニ料理のフルコース、2時間あまりガヤガヤわいわいと賑やかに春の味覚を堪能しました。

翌朝6時半過ぎに起床し身支度をして外に出ると最低気温が4度前後で神鍋高原なので、下の空き地は霜で真つ白くなっていました。朝食は、手焼きのパンとサラダなどとジュースが出て美味しかったです。

道の駅に寄りお土産などを買い込み余部鉄橋までいきました。

安全運転ありがとうございます。

翌朝6時半過ぎに起床し身支度をして外に出ると最低気温が4度前後で神鍋高原なので、下の空き地は霜で真つ白くなっていました。朝食は、手焼きのパンとサラダなどとジュースが出て美味しかったです。

道の駅に寄りお土産などを買い込み余部鉄橋までいきました。

安全運転ありがとうございます。

安全運転ありがとうございます。

今年6月末で、火災共

済、交通災害共済、生命

共済、医療共済、組織加

入共済(組合活動事故見

舞共済)が満期となりま

す。継続・新規加入の諸

手続きを宜しくお願い致

します。

「火災共済」

が「おうちの安心共済」に生まれ変わり、自然災害特約が新設

共済だより

掛金は今の掛金の2倍になりますが、最初の継続更新時に特約掛金が1年分プレゼントされます。

共済の
満期・更新時期が
きました。

掛金は今の掛金の2倍

になりますが、最初の継

続更新時に特約掛金が1

年分プレゼントされます。

共済部 長岡 佳代子

「春の仲間づくり月間」

の中で共済と組員をセッ

トで増やしましょう。

共済部 長岡 佳代子

サークル・行事紹介

「健康マー جان」

城東支部

これまで取り組んだ野外のとりくみは組合員の「体力」、がついていかず取り組みなくなってきました。

2024年1月の新年会で組員から「健康マー جان」をやってほしいとの要望がだされ、場所の確保は二転三転して医療生協城東診療所のコミュニティホールが確保できました。

城東支部も、多分にもれず、「高齢化」が進行し、レクリエーションの取り組みも「筆Jの旅」「鈍足ハイキング」など



和気あいあいと時間があっという間に過ぎます

初心者からベテランまで
いろんな人が参加



判らないなど初心者から

ベテランまでいろんな人

が参加しています。今の

ところは先生役の人に

「つきつきり」で教えて

もらいながら打つひとも

あり、差し入れのみかん

や飴、チョコレートとい

ただきながら和気あいあ

いで、2時間があつとい

う間に過ぎる状況です。

参加者のうでが上がれば

月間、年間「トップ賞」

の表彰なども考えていき

たいと話合っています。

鶴見支部の室井さんが

先生役で援助していただ

いて大変助かっています。

中居 多津子

機関紙協会主催の機関紙コンクールあります。締め切りが近づいています。詳しくは府本部へ。



マルモイ

年金者ぶんげい

俳句

また一人犬連れて来し春の朝
堺西支部 間 静春

大国が小国のみこむ蜃気楼
松原支部 大内 芳子

竿をさす浮きは穏やか春の川
高槻支部 中野 弘通

軽快に靴音響く春の足
都島支部 松下ふみ代

ふきあれる北風地をほう春つれて
寝屋川支部 児玉 寿て

戦禍の地春の来るのはいつの日か
和泉支部 柴田 潤子

裸木の公園縄跳び弾む声
堺堺支部 谷口規容子

若冲の鶏を眠らす草靡
富田林支部 見田 三郎

川柳

物価高エンゲル係数急上昇
羽曳野支部 瀧本 佳房

長生きを祝う呪うは紙一重
高槻支部 後藤 久代

裏金を作ることしか能がない
和泉支部 本山 高行

万博は冥土土産に入っていない
堺堺支部 大田 孝夫

取り戻せ年金目減り二十兆
寝屋川支部 寺中 信雄

買い物は値引きのシール見て決まる
河内長野支部 森本 万作

米価2倍不安になるよこの政府
堺東支部 堀西 和子

朝一に特売スーパー一万歩
富田林支部 梅の 花子

短歌

エナメル赤いくつはきりハビリへ米寿なれ
どもおしやれ楽しむ 高槻支部 北川 孝代

知らぬ間に背を丸めて歩く様鏡の吾はつま先
立ちぬ 寝屋川支部 生田 淳子

姪の命自宅崩壊で奪われし姉の涙は三十年経
しも 枚方支部 浜田 明子

地震後に水害次は豪雪と能登に厳しい試練い
つまで 堺堺支部 南 幸子

降る雪の音は無くして目覚めれば金剛の峰白
くかがよふ 高石支部 大西 博美

略字など一文字もなき母のメモ古クギを入れ
黒豆を煮る 箕面支部 佐野 映子

どっさりの花を贈られ春がくる花に埋もれて
亡夫よ笑えよ 河内長野支部 駄場中利栄子

(文芸欄は投稿や各支部発行の機関紙に掲載さ
れた作品を紹介しています。選者…織部巖)

思い出の映画・号泣した映画 ・もういちど観たい映画

みなさん 想像できる でしょうか？ ある時から 大きな権力によって「今」は、韓国映画で特に日本の植民地時代を描く作品は敬遠されてしまう事が多いようですが、この映画もまたその一つだったらしいです。でも、こんな映画こそ皆さんに見てほしいと、劇場公開に頑張った方々がいらつしやった事は韓国映画ファンにとってはうれしい限りです。

映画『マルモイ』は、「マル」は言葉、「モイ」は集める——辞典の意味の韓国語が表題になっ

ています。日本の支配下にあった韓国で、自分たちの「ことば」を守ろうとした人たちの命をかけた闘いを描いています。韓国映画という弾圧と植民地化への抵抗運動が描かれた映画が多いというイメージですが、『マルモイ』はそんな時代の中でも泣き・笑いながら日常を普通に暮らした人々がたくさんいたことを描かれていて、笑いをもって見るところも多くある映画でした。

近現代史をそれほど学ばなかつた日本人にとつて、「韓国の人たちは、こんな歴史の中を生きてきたのか」と改めて考える大きなきっかけを与えてくれる大切な映画だと感じました。

命をかけて朝鮮語の辞書づくりをしたその時の原書が、今も残っているそうです。韓国へ行ける日が来たら、私はすぐにもそこを訪ね、命をかけて守ったという辞書の原本を見てみたいと思うのです。

河内長野支部 原 順子